



# 柏の芽

令和3年10月5日

10月号

練馬区立中村中学校

校長 大石 光宏

◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

## 宇宙飛行士になるには

校長 大石 光宏

先月21日は、中秋の名月でした。餅つきするうさぎの様子が、鮮やかにみられました。うさぎの様子を表しているのは、クレーターのです。表面のクレーターがうさぎのようにみえるほど間近に感じる月ですが、その距離は38.5万キロもあります。単純にその距離を理解するために乗り物で比較してみますと、旅客ジェット機（時速1000km）では約16日、新幹線（時速300km）では、約36日かかります。肉眼で確認できる月までの距離間は相当あり、宇宙の大きさを改めて感じます。

その宇宙に地上から400km付近で国際宇宙ステーションが、時速27700kmで周回しています。宇宙ステーションには、宇宙飛行士星出彰彦さんが船長として乗っています。この4月に野口聡一さんと交代で乗り込みました。野口さんと星出さんが宇宙ステーションに行くために、乗せて打ち上げたロケットは、民間会社がつくったスペースX社のロケットが使われました。

民間のロケットだけでなく、一般の人々が宇宙に行くことが現実になりつつあります。7月にブルーオリジンという弾道飛行型再利用可能宇宙ロケットに一般の18歳から82歳までの4人のアメリカ人が搭乗し、約10分間、高度100kmまで行って戻ってきました。また、野口さん星出さんを運んだ、同様の宇宙船クルードラゴンとロケットに乗って、やはり4人のアメリカ人が3日間9月15日から18日まで、高度580kmで3日間過ごしたというニュースがありました。民間のロケットで宇宙船を打ち上げができるほどの技術力に驚かされるとともに、搭乗者はみな宇宙飛行士ではなく、一般の人々だということにも驚かされました。鳥瞰ということがありますが、宇宙から地球をみるのが一般人にもできるようになる時代がすぐそこまで近づいています。

今秋、13年ぶりに日本人の宇宙飛行士の募集が始まるそうです。前述のように宇宙に飛び立つだけであれば、宇宙飛行士がいなくともコンピュータ制御でロケットが対応することができつつあります。今後、月面に有人基地をつくり、月での長期滞在（移住）の計画もあるようです。うさぎの中に立つ宇宙飛行士は、月面滞在に向け具体的な技能を持ち合わせた職業の一つになるかも知れません。

ちなみに宇宙飛行士の選考は、書類選考と英語試験から始まり3次選考まであります。2008年の選考では、応募者が963人で合格者は3人だったそうです。1次選考は、一般教養・専門基礎・心理適性検査・医学検査、2次選考では、2次医学検査・面接試験（英語、心理、一般・専門）、3次選考は、医学検査・面接総合・長期滞在適性検査を経て、選ばれるそうです。

現在は大変厳しい選考ですが、今後はある程度の知識と応用力があれば、ハードルが下がる可能性は大いにあると思います。職業としての宇宙飛行士が認知され、「宇宙への憧れ」や「宇宙旅行が夢」というフレーズが前時代的なものになり、宇宙が身近なものになるかも知れません。今の中学校での学び方は、知識と技術の必要性、考えたことに基づいて判断しそれを表現できること、そして自分事としてとらえ仲間とともに活動できることは、宇宙飛行士の試験に当てはまります。

近い将来、本校の職場体験学習では、職業宇宙飛行士の体験を取り入れたいと思います。

※ 10月1日から学校も平常授業に戻りました。これまでの安全・予防対策を引き続き行いながら、進めて参ります。今後ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 東京オリンピック・パラリンピック 2020 聖火ランナー 西貝 圭子様のお話

10月4日(月)の全校朝礼は、中村地域にお住いの西貝圭子様にご来校いただきお話をいただきました。聖火ランナーには、様々な国籍の方がいらっしゃったことで文化の違いがあり、多様性を認めることの大切さを知られたとおっしゃっていました。現在、本校がESDの研究を通して学んでいることです。また、コロナ禍で行った聖火リレーは、工夫と安全が必須でコロナ禍だからこそできたことであるとおっしゃっていました。西貝様は乳癌を経験し、撲滅のための活動、ふるさと中村音楽祭の実行委員長も務められています。



## オリンピック・パラリンピック教育を通して

東京開催ということもあり、オリンピックと同様、パラリンピックもこれまで以上にテレビの前で長時間観戦した東京大会でした。特に「ボッチャ」は、今回のパラリンピックで初めてじっくり観戦をしました。杉村選手が日本人初の金メダルを獲得した瞬間は、とても感動的でしたね。

東京パラリンピックの影響を受け、F組では「ボッチャ」を体育の授業で現在実践しています。生徒はみな楽しそうに活動しており、体力差に関係なく、誰もが楽しく参加できる素晴らしい競技だと、実践してみて感じました。

開催について賛否両論あった東京オリンピック・パラリンピックでしたが、開催を通して感じたこと、学んだことはこれからの教育活動でも生かしていきたいと思っています。みなさんは東京オリンピック・パラリンピックからどのようなことを学びましたか？

F組主任 小嶋 辰彦

## 生徒たちの活躍

野球部：練馬区中学校野球秋季新人大会優勝 → 都大会出場

女子バレーボール部：練馬区中学校生徒総合体育大会 第3位

ソフトテニス部：男子 練馬区新人大会 団体第4位 女子 団体第5位(男女とも都大会出場)

バドミントン部：練馬区民大会 男子シングルスベスト4岡島さん

ダブルス第2位 高城さん・武士澤さんペア 女子シングルスベスト4岡さん

バスケットボール部：第74回令和3年度練馬区民大会バスケットボール大会

女子 ベスト4(10月10日(日)準決勝) 男子 ベスト8

## 今後の主な予定

10月4日(月)全校朝礼 安全指導 6日(水)練馬区連合音楽会 部長会

7日(木)進路説明会(3年生) 8日(金)漢字検定 9日(土)学校公開日 防災訓練(1年)

11日(月)役員認証式 14日(木)一斉委員会 15日(金)研究会 ③カット

18日(月)写真撮影(3年生) 20日(水)歯科検診(1年生)

25日(月)特別時程 三者面談(3年生) ふれあい週間(1、2年生) /29日(金)まで

※25日(月)⑥カット 26日(火)①カット 28日(木)①カット 29日(金)④カット

11月1日(月)全校朝礼 安全指導 部長会 2日(火)マラソン大会 3日(水)文化の日

8日(月)委員認証式 研究日

10日(水)定期考査Ⅲ 区中研優先日 /12日(金)まで 12日(金)八校合同文化発表会

13日(土)学校公開日 スピーキングテスト

15日(月)スキー教室実踏日 卒業アルバム写真撮影(3年生)

18日(木)地域清掃(1年生) 22日(月)一斉委員会 校区别協議会 23日(火)勤労感謝の日

25日(木)遠足(1年生) 26日(金)校外学習(2年生) 30日(火)貧血検査(1年生)